伊都消防組合

住宅火災警報器等について

《火災から身を守るために》

②
まずは
初期消火
を。

消火！

消火！

火災警報器っていったいどんなものでしょう?すぐにでも取り付けが必要なのでしょうか?

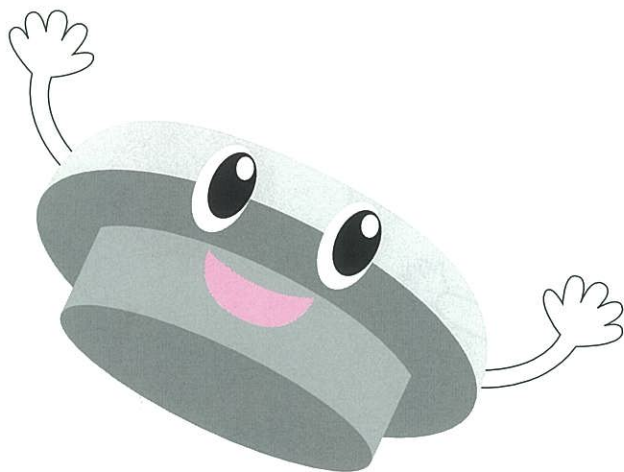
この章では火災警報器について義務化の内容、機能や種類、価格などについて説明します。火災警報器の予防効果を知り、もう一度住宅と火災について考えていきましょう。

2-1 火災警報器はどうして設置するの？
～法制度化とその背景～

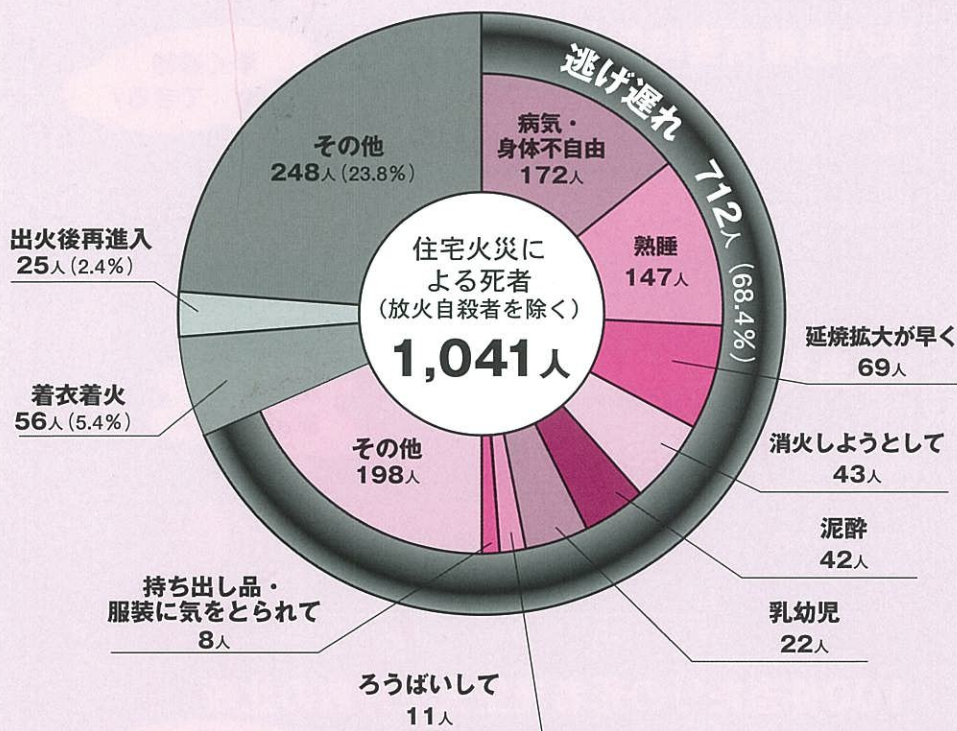
◎どの住宅にも必ず火災警報器の設置が必要です。

これまで日本では、共同住宅など一部の住宅だけ設置が義務化されていました。ですからクラブ員のなかにも「もう部屋に火災警報器はついています」という方もいるかもしれません。ですが､戸建住宅や小さなアパートでは、**ほとんど取り付けられていないのが現状です。**

2004年6月に消防法そのものが変わり、**少なくとも寝室と、寝室が2階などの場合は階段にも設置が必要となります。**

ですから皆さんは、お住まいの市町村でこれから制定される条例に従って火災警報器を設置することになります。新築住宅は2006年6月1日から義務化となり、また既存の住宅についても今後5年間のうちに、**みなさんの住んでいるまちで決められた条例にしたがって設置の義務付けられる時期が決まります。**これからはどの家にも火災警報器の設置が必要です。

◎ なぜ火災警報器をつけることになったの？

こうした火災警報器をつけることになった背景には、下のグラフでもわかるように、平成15年に住宅火災で亡くなった人のうち、7割の人が「逃げおくれ」が理由で命を落としている事実があります。また「逃げおくれ」が多い理由として、夜間就寝中に発生している例が多いことも原因となっています。

《平成15年 住宅火災における死者の発生状況》

こういった人たちの何割かは、火災警報器によって、早めに火災の発生を知ることができたら、助かった可能性があったのです。

なかでも高齢者は、火災で亡くなった方のおよそ6割を占めていて、高齢化の進む現在の日本では、こうした火災から人々の命を守るために備える必要が高まっています。

◎ 火災警報器をつけないとこんなに危険！

住民のなかには「まだ火災警報器をつけていない家庭もあるから」とか「うちは火災警報器をつけなくても大丈夫」となかなか火災警報器をつけようとしない人も多いかもしれません。

でも下のグラフがあらわすように、火災警報器をつけた場合とそうでない場合で、火災が起きたときの行動を比べると火災警報器をつけないと、いかに危険かがわかるでしょう。特に100件当たりの死者発生火災件数をみると、発生するリスクは3.2倍にもひろがるのです。

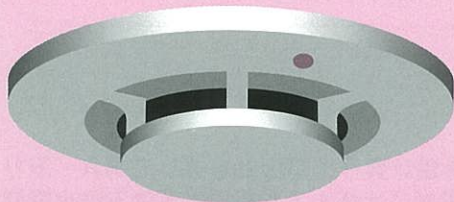
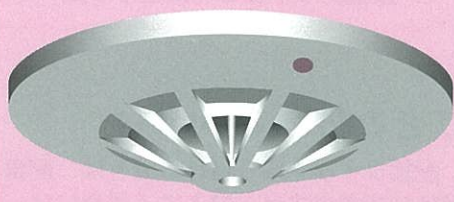
《火災警報器の設置効果》

2-2 火災警報器はどんなもの？ ～種類とそのしくみ～

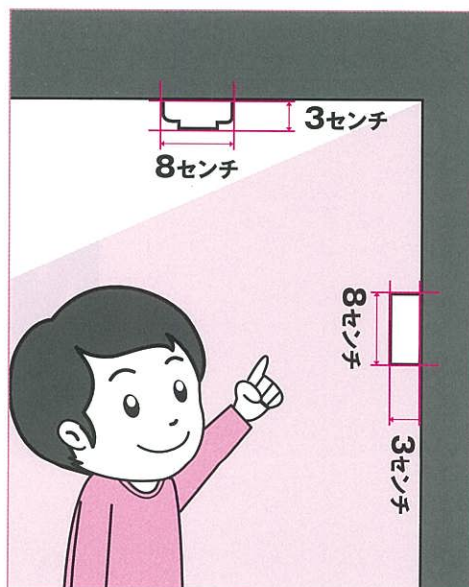
◎ どんな火災警報器があるの？

火災警報器ってどんなものなのでしょうか？

現在市販されている火災警報器は、大きく分けると「煙」に反応するタイプ **（煙式）** と「熱」に反応するタイプ **（熱式）** の2種類があります。

また煙式には光電式とイオン式があります。そのほか「煙」と「熱」の両方を感知する「複合式」やガス漏れなども感知するタイプもあります。

また、設置方法によって乾電池タイプと配線タイプ（100Vタイプ）の2通りに分けられます。配線タイプには、出火した部屋以外の火災警報器に連動して火災を知らせるタイプもあります。

◎ 大きさはどのくらい？

火災警報器のタイプを問わず、大きさは大体直径が8センチメートルくらいです。天井や壁から3センチメートルくらい出っ張ります。

◎ 値段はどのくらい？

火災警報器は、※煙式、熱式のいずれも、機能によって価格はさまざまですが、※現在は5,000円台が中心となっているようです。どちらにも配線タイプ、乾電池タイプがありますが値段は大きく変わりません。

注 意

※ 煙式を購入する場合、イオン式のほうが安い価格で購入できますが、設置が義務付けられる**寝室や階段には設置できません**し、廃棄の際にもトラブルが生じるおそれがあります。ですから購入の際には、**光電式の煙式火災警報器**を選ぶようPRしてください。

※ 価格についての表示は**平成17年3月現在のもの**です。今後のPR活動によって設置がすすむと、価格帯も変わりますので注意してください。

◎ どこで買えばいいの？

配線タイプを取り付ける場合は、配線工事を請け負う工事会社を通じて購入・取り付けができますが、購入する場合には、悪質業者に注意するためにも「住宅防火推奨商品取扱店」の表示をしている店舗で買うとよいでしょう。**（消防署が販売することはありません。）**

また火災警報器は、消火器などとともにホームセンターなどでも取り扱っています。

なお、火災警報器の品質を保証するものに、日本消防検定協会の鑑定があります。感度やブザーの音量などが基準に合格したものは、日本消防検定協会の鑑定マークが付いています。火災警報器購入の目安としてつぎのような**NSマーク**が付いているものを選びましょう。

そのほか火災警報器取扱店に関しては、最寄の消防署へ相談してください。

↓日本消防検定協会NSマーク

火災警報器に関する相談は？

火災警報器についてわからないことや相談をするときには、

● **新築、改装を計画の方は…**
住宅メーカーや地域の工務店にご相談ください。

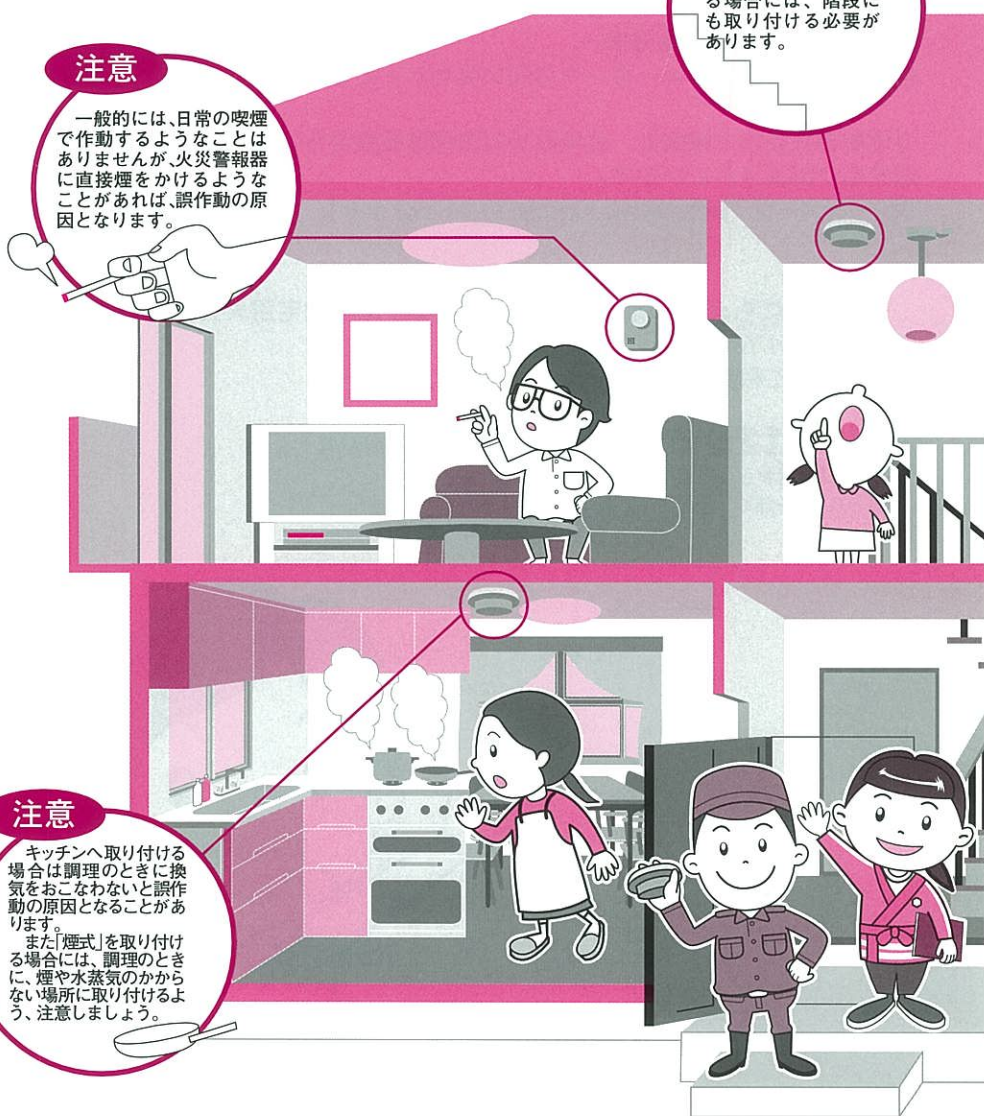
● **ご自分で取り付ける方は…**
地域の販売店またはメーカーへお問い合わせください。

※地域の販売店の検索は、住宅防火対策推進協議会ホームページに、全国の販売店が掲載されています。
（ホームページ：http://www.jubo.go.jp/index2.html）

またほかにも火災警報器に関する質問などは「住宅用火災警報器相談室」でも受け付けています。
お気軽にご相談ください。

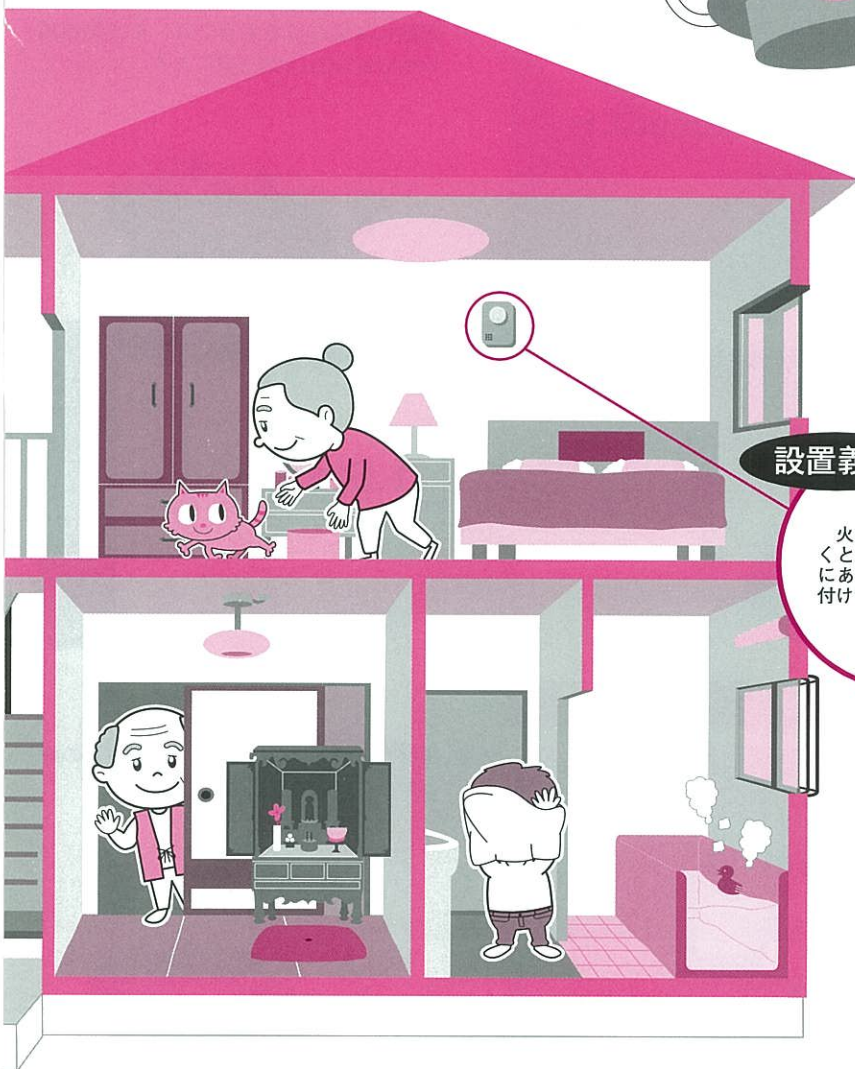
連絡先：**0120-565-911**（フリーダイヤル）
受付時間は月曜から金曜までの午前9時から午後5時
（12時から1時を除く、土日および祝祭日はお休みです）

2-3 火災警報器の取り付け方は？お手入れは？
～設置とメンテナンス～

《住宅に火災警報器を取り付ける場所(例)》

家のどこに取り付ければいいの？

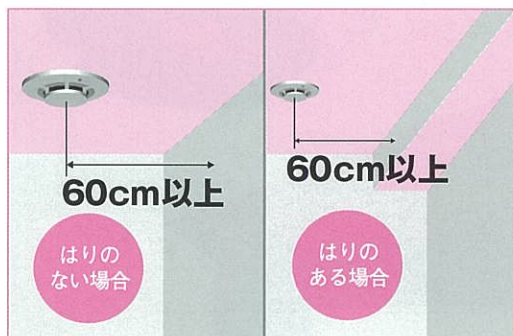
火災警報器の基本的な取り付け場所は、**少なくとも寝室と、寝室が2階などの場合は階段にも設置が必要とされています。**（寝室が1階だけの場合は、階段や廊下への設置義務はありません。）

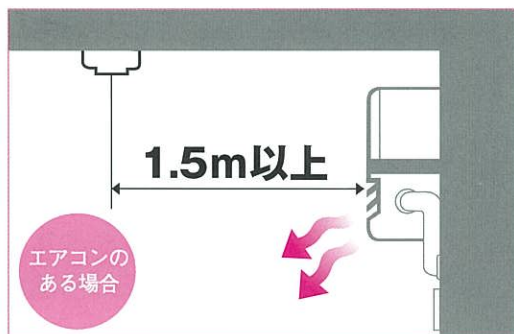
取り付け位置は原則として天井に設置（条件を満たせば壁でも可）、階段も同様に取り付けます。

まず寝室として使用する部屋、避難経路となる廊下や階段に設置し、必要に応じて他の部屋にも設置すると、さらに安心です。

◎取り付け方は？

火災警報器は、天井や条件を満たせば壁にも取り付けることができます。
詳しくは取扱店へ相談したり、取扱説明書をよく読んで、正しい位置に取り付けましょう。特につぎの点に注意してください。

《火災警報器の取り付け方(例)》

天井へつけるときは、ここに注意。

注意： 火災警報器の中心を壁から60cm以上離して取り付けます。
天井にはりがある場合には、火災警報器の中心から60cm以上離します。

注意： エアコンや換気扇の吹き出し口付近では、1.5m以上離しましょう。

壁の取り付けはここがポイント。

注意： 天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。

◎お手入れは必要？

火災警報器はいざというときに効果を発揮するものですが、長く取り付けていれば、家電用品と同じように故障や交換が必要だったりすることもあります。実際に火災がおきた時に、きちんと警報されるよう、つぎのようなことに注意してお手入れをすることをおすすめします。

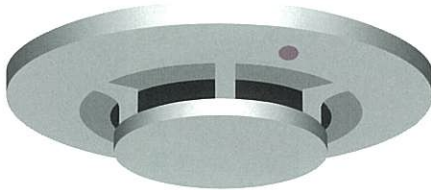
火災警報器のお手入れ3つのポイント

1 定期的に作動するか点検しましょう。

定期的（1ヶ月に1度が目安です。）に、火災警報器が鳴るかどうか、テストしてみましょう。また長期に家を留守にしたときにも、火災警報器が正常に動くかテストしましょう。

点検方法は、本体の引きひもを引くものや、ボタンを押して点検できるもの等、機種によって異なりますから、購入時に点検方法を確認しておきましょう。

2 おおむね10年をめどに、機器の交換が必要です。

火災警報器の交換は、機器に交換時期を明記したシールが貼ってあるか「ピー」という音などで交換時期を知らせます。そのめどがおおむね10年です。

詳しくは購入時の取り扱い説明書を確認してください。

乾電池タイプの火災警報器の特徴

すでにお住まいの住宅には乾電池タイプの火災警報器がおすすめです。

《乾電池タイプの火災警報器の特徴》

	乾電池タイプ
形　状	
設置にあたって	ネジで設置。自分でも取り付け可能
お手入れ	■定期的な電池交換のほか、掃除・作動点検が定期的に必要です。 ■電池交換不要のコンセント式もあり
感知方法	※煙を感知するタイプと、熱を感知するタイプがあります。 **煙　式**…各居室や階段といった煙の通り道に取り付けます。 **熱　式**…おもにキッチンに取り付けます。
特　徴 (メリット・デメリット)	◎ 取り付け費用をかけずに、手軽に取り付けられます。 △ 定期的に電池交換が必要です。

手ごろな価格で簡単に取り付けたいなら…

乾電池タイプをおすすめします。

最も手ごろで一般的な火災警報器です。説明書にしたがって、正しい位置に取り付けましょう。電池交換もお忘れなく。

電池が不要なタイプもあるので、お部屋の取り付け位置付近にコンセント口があるか確認して、取り付けてください。

日常生活での意外な誤作動に注意！

火災警報器は、火災による煙や熱などを感知して火災発生を知らせるものです。

火災の早期発見にはとても便利で安心ですが、感知する精度の高さから、誤作動をおこしてしまうことがあります。

煙の出る殺虫剤など、日用品のなかにも、火災警報器が反応してしまう製品がありますから、「大丈夫かな？」と思ったら、使用上の注意をよく確認するようにしてください。

《火災警報器の誤作動例について》

例：バルサンなど煙の出る殺虫剤を使用する場合

熱を感知するタイプの火災警報器には反応しませんが、煙を感知するタイプの火災警報器は警報音が鳴る可能性があります。予め感知器自体に煙が入らないよう、しっかりビニール袋等で覆ったり、火災警報器の電源を切っておくなどしてから行うようにしてください。

なお、電源を切った場合は、入れ直すことも忘れないでください。

③ 乾電池タイプは交換を忘れずに。

乾電池タイプの火災警報器は、電池の交換が必要です。

定期的な作動点検のときに「電池切れかな？」と思ったら、早めに交換することをおすすめします。また電池が切れそうになったら、音やランプで交換時期を知らせてくれます。

◎火災警報器が鳴ったらどうすればいい？

火災警報器は、火災の火元からでる煙や熱に反応して火災がおきていることを知らせるものです。

鳴っていることに気づいたら、すばやく消火したり、消火できないときには避難して周囲に知らせることも必要です。ときには誤報もありますが、家庭で火災から命を守るために、警報器が鳴ったときに必要な行動についてもよく確認しておきましょう。

（→関連情報は52～54ページ）

3-2 こんなときどうすればいい？ 〜想定問答と状況別対処法〜

◎注意しておきたい状況別対処法

PR活動の際には、状況に応じてさまざまな質問が住民の方からあがったり、また訪問活動には、予想もしていない状況がおきることも考えられます。つぎのようなことには特に注意して対応しましょう。

またほかにも活動のなかで注意しなくてはならないことが出てくるかもしれません。クラブ員の方が疑問や不明なことが出てきたら、必ず解決しておく必要があります。

❶「火災警報器」の説明編（よくある質問と回答）

Q1 「火災警報器はすぐにつけなくてはならないの？」

「みなさんが住んでいるまちの条例にしたがって設置することになります。」

→2004年6月に消防法が改正となり、新築住宅は2006年6月1日から義務化となります。また既存の住宅についても、みなさんの住んでいる市町村で決められる条例にしたがって適用される日が定められ、その日から義務となります。

Q2「火災警報器はどこへつければいいの？」

対　応

「少なくとも寝室になっている部屋。2階が寝室の場合には避難経路である階段にも取り付けが必要です。」

→寝室以外への取り付けについて（→関連情報は24ページ）や、設置に関する相談窓口は最寄の消防署または住宅火災対策推進協議会の相談窓口の連絡先（→関連情報は23ページ）についても必要に応じてＰＲしてみましょう。

Q3「どういう火災警報器があるの？」

対　応

「（例）火災警報器には煙を感知するものと、熱を感知するものがあります。煙を感知するタイプは出火する前の煙を感知するので、早く火災に気づきます。熱を感知するものは、台所のように、大きな炎がでる場合に適しています。
火災警報器を選ぶときには、感知方法や部屋の電源状態から、取り付ける場所に応じた商品を選びましょう。」

→火災警報器を選ぶ場合の説明は、部屋によってさまざまです。
部屋に合わない火災警報器を購入しないよう「煙式」か「熱式」という火災警報器の**「感知方法」**と、「電池式」か「コンセント式」といった**「取り付け場所の電源状態」**の2つが大きなポイントとなることを説明しましょう。（→ 関連情報は21、27ページ）

Q4「どこで買えるの？」

対　応

「近くの販売店の一覧は消防署で紹介しています。値段は火災警報器の機能や耐久性によってさまざまです。火災警報器を購入するときは日本消防検定協会のＮＳマークのついた商品を選びましょう。」

→火災警報器の価格帯は性能や付属の機能、電池の耐久性等によって、価格はさまざまだといえます。日本消防検定協会のＮＳマークのついた商品を選ぶよう呼びかけましょう。(→関連情報は22ページ)

Q5「交換時期はどのくらい？」

対　応

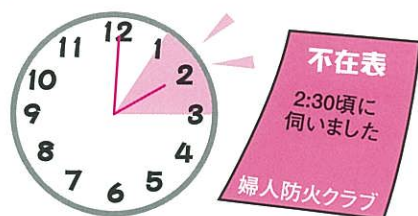
「火災警報器によってそれぞれ交換時期は違います。電池の交換は、交換時期がくると「ピッピッ」という音で時期を知らせてくれます。また火災警報器本体も10年くらいを目安に交換が必要です。」

→火災警報器の交換時期はそれぞれによって違います。誤報等によって火災警報器が作動する回数が多ければ、電池等の交換時期も早くなります。一般の家電製品と同じような感覚でとらえておくとよいでしょう。(→関連情報は28ページ)

❷「訪問によるＰＲ活動」の状況別対処編（想定されるトラブルと対処法）

状況1 訪問してもなかなか会えません。

対応法 地域・時間帯を絞って効率よく訪問し、不在の場合は時間帯を変えて訪問したり、不在案内を作成して、再訪問したりしてみましょう。

→訪問活動は１日中ずっと活動したからといって成果があがるものではありません。地域・時間帯を絞って効率よくおこないましょう。それでも不在の場合は、時間帯を変えたり、不在案内を作成してポストへ投函し、後日再訪問してみましょう。

状況2 民間業者と間違われてしまいました。

対応法 消防署、自治会等にお願いして、あらかじめ訪問することを回覧や広報に掲載してもらいましょう。掲載した広報は持参して訪問すると効果的です。

→いきなり訪問活動をおこなうと、訪問セールスや勧誘と間違われてしまう場合も考えられます。訪問活動の前には、消防署、自治会等にお願いして、あらかじめ訪問することを回覧や広報に掲載しておくと、間違われることも少なくなるでしょう。また掲載した広報は持参し、訪問の際に提示すると安心して接してもらえます。

状況3 自治体職員等と間違われ､苦情や陳情をされてしまいました。

対応法 まずクラブ員のみなさんに苦情や陳情されているのではないことを理解して、自分の立場（クラブ員であること）を伝えてください。
また苦情や陳情への安請け合いをしないようにしましょう。

→こうした地域での活動のなかでは公共機関、特に自治体職員と勘違いされ、今回の活動とは無関係な苦情や陳情を言われてしまうかもしれません。ですがクラブ員のみなさんに対して言っているわけではないので、落ち着いて対応しましょう。
またこうした苦情や陳情といった今回の活動以外の内容について、「伝えます」といった安請け合いは禁物です。けじめのある活動をこころがけましょう。

状況4 何度か訪問しているうちに、ほかの用事もお願いされてしまいました。

対応法 やれることと、やれないことはきちんと伝えましょう。

→状況３の場合と同様ですが、けじめのある活動をおこなっていくためにも、「やれること、やれないこと」は、正しく相手に伝えてください。

状況5 訪問先の方は悪質な業者から購入してしまったようです。

対応法 火災警報器は、購入後の無条件解約の申出（クーリング・オフ）の対象となっています。状況によっては、解約できるので、国民生活センターまたは、最寄の生活センターに相談するよう説明してみましょう。

→悪質業者に注意するよう地域の方へしっかりPRしてください。特にひとり暮らしの高齢者の方が被害にあわれることが予測されます。（→関連情報は40、41ページ）

状況6 防火対策についての相談を受けました。

対応法 最寄の消防署による「防火診断」について紹介してみましょう。
また「防炎品」についてもPRをしてみましょう。

→本冊子の50、51ページに「防火診断チェック票」をつけています。クラブ員のみなさんは、訪問活動やPRの時に、各家庭でも「防火診断」をおこない、火災をおこさない取組みもあわせて呼びかけてください。
また家庭内の製品にはできるだけ「防炎品」を使用することも、いざというときに延焼をおさえる大切な心がけです。（→関連情報は63ページ）

状況7 相手が高齢や障害を持っているためにうまく伝わりません。

対応法 相手がふだん顔を合わせている方や介助している方(ホームヘルパー)にも協力してもらいながら、PRをすすめましょう。

→こちらが手を尽くしても伝わらないことがあるかもしれません。そのときには無理をせず、近隣の方や介助の方に協力をお願いしてみましょう。

悪質業者に注意！

今回の「火災警報器設置」では、訪問販売等の悪質な業者によるトラブルに注意が必要です。

被害にあわれている多くは高齢の方で、特にひとり暮らしの方を狙った訪問販売や電話による勧誘から商品購入やサービスへの契約を迫られることが予想されます。

《悪質業者の手口（例）》

～「かたり商法」～

「火災警報器を設置しなければならない」
と訪問してくる業者には注意。

悪質業者のなかには消防署といった公共機関の人間を装って家を訪れ、販売するのがこの商法の一般的な手口です。この手口では「消防署の方から来ました。各家庭に火災警報器をつけなくてはなりません。」といって売りつける場合が考えられます。

現在、火災警報器の設置についてはこれから各市町村の条例で具体的な内容が決められることになっていますから、「すぐに～」とか「この警報器を取り付けなければならない」などと火災警報器の設置をせまる業者に対しては注意する必要があります。

《悪質業者は、ここに注意》

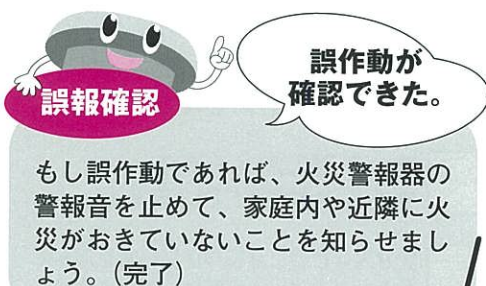
❶ 公的機関の職員が一般住宅を訪問し、火災警報器を販売することはありません！

あたかも消防署員のような服装や言動で訪問し、勧誘する業者がいます。市町村や消防署、消防団が火災警報器などを売り歩くことはありません。また、特定の業者に販売を委託することもありません。業者の服装や言葉などにごまかされないようにしましょう。

❷「今だけ」「あなただけ」などと契約を急がせる業者には要注意！

訪問販売の業者と契約するときは、その場ですぐに契約をするのではなく、本当に必要なものかどうかをよく考え、他の業者と見積もりを比較するなど、十分に考えましょう。

また火災警報器は、購入後の無条件解約の申出（クーリング・オフ）の対象となっています。場合によっては、無条件で解約できることもあります。「おかしいな。」と思ったら消費生活相談窓口にご相談を！

参考　火災警報器が鳴ったら…。
～火災時の鳴動・誤作動への対処～

◎実際に火災警報器が鳴ったときの対処方法は？

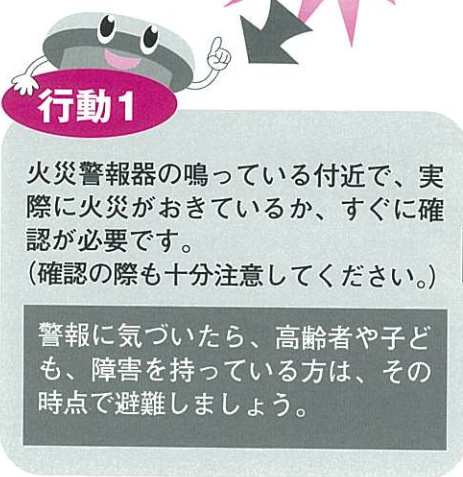
「火災警報器を家庭に取り付けて、これでうちの防火対策は万全。」

…本当にそうでしょうか？実際に火災警報器が鳴ったら、どう動けばよいでしょう？

つぎのような対処マニュアルを参考に、火災警報器が鳴ったらどうするか家庭で決めておきましょう。また日頃から火災がおきないよう注意することもお忘れなく。

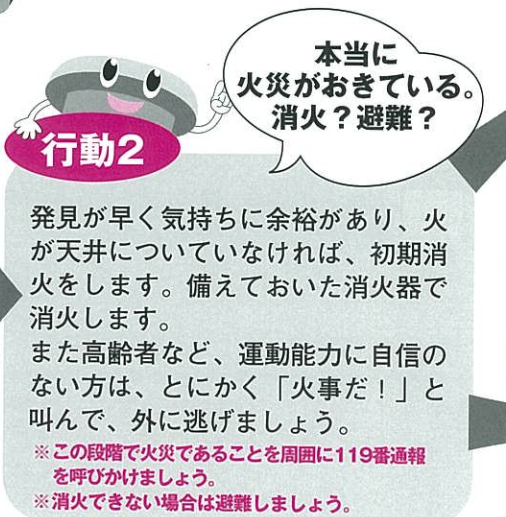
《火災警報器が鳴ったら…。（行動例）》

誤報確認

誤作動が確認できた。

もし誤作動であれば、火災警報器の警報音を止めて、家庭内や近隣に火災がおきていないことを知らせましょう。（完了）

注意

確認の際、周辺の壁やドアノブが熱くなっているようなときは、扉を開けると、室内が一気に燃える可能性があります。（フラッシュオーバーといいます）

そのときはまず避難を優先しましょう。

行動1

火災警報器の鳴っている付近で、実際に火災がおきているか、すぐに確認が必要です。
（確認の際も十分注意してください。）

警報に気づいたら、高齢者や子ども、障害を持っている方は、その時点で避難しましょう。

行動2

本当に火災がおきている。消火？避難？

発見が早く気持ちに余裕があり、火が天井についていなければ、初期消火をします。備えておいた消火器で消火します。
また高齢者など、運動能力に自信のない方は、とにかく「火事だ！」と叫んで、外に逃げましょう。

※この段階で火災であることを周囲に119番通報を呼びかけましょう。
※消火できない場合は避難しましょう。

重要 火災のときには、大声で知らせましょう。

- 警報音に気づいたら、高齢者や子ども、障害を持っている方は、その時点で避難しましょう。
- 周囲を気づかって「このくらいの火事は自分で！」というのが危険です。大声で家族や近所にまず知らせましょう。その大声がまた自分を落ち着かせる動機になります。
- 「火事だーっ！」という声を聞いた近所は、すかさず119番通報し、それから応援にかけつけるようにします。

行動3-2

- 日常から避難経路を確認しておきます。
（必ず2方向の避難経路を確保しましょう）
- マンションなどでは、エレベーターは使ってはいけません。
（途中で止まってしまうと、逃げることができなくなる場合があります）
- 上階にいる場合は、階段等で下へ逃げます。炎と煙は上の方がまわりの早いので、下へ向かい、外へ避難しましょう。
- 逃げる際は固く絞ったタオルで鼻と口をおおい、姿勢を低くして避難します。

無事避難することができたら、消防署（119番）へ電話をします。
（※通報の手順は55ページ参照）
住所、何が燃えているか、けが人や逃げ遅れた人がいるか、目標になる建物などはあるかを消防署に伝えましょう。（完了）

行動3-1

- 家庭用消火器や、風呂の残り湯、水で濡らした布などを使って消火しましょう。（完了）
- もし消火中に天井に火が届くようになってきたら、消火器でも消火はむずかしくなります。すぐに避難するようにしましょう。

◎燃え広がるまでの時間はどのくらい？～初期消火の時期・避難の目安～

　実際に火災がおきたときには、発生からどのくらいまでなら初期消火できるのか、またどうなったら避難を優先しなければならいかを判断しなくてはなりません。

　下の表を参考に燃え広がるまでに判断する初期消火と避難の時期を覚えておきましょう。

初期消火可能度

高

ボーダーライン（2分前後）

低（危険）

避難

「時間の経過」

出火2分後

どっち？

　何かに火がついた状況から、**2分前後**で平面の火種が壁などに移ります。燃え広がっていく初期であれば、適切な消火によって消すことができます。

**　この時点で、消火に努力するのか、逃げるのかを判断します。もし、判断を誤ると、逃げ遅れる可能性が高くなってしまいます。**

出火2分30秒後

※目安：初期消火が可能なのは、天井に火がまわるまでといわれています。（天井に燃え移るまではおよそ**2分30秒**です）

　室内にある程度炎があると、温度が上昇し、可燃ガスが充満するため、炎が一気に燃え広がる状態になります。ここまでくると、消防車が駆けつけても全焼する可能性が出てきます。

**　木造住宅で最も短く、20分くらいで全焼にいたります。また耐火建築物では非常に長くなりますが、煙がたくさん出ますから、避難のときに煙に巻かれないよう、注意が必要です。**

◎火災がおきた時の対処① ～落ち着いて119番通報をしましょう～

実際に火災がおきていた場合でも、消火できないと思ったら、素早く避難して火災がおきていることを周囲に知らせ、119番通報することが必要です。

落ち着いて通報できるよう正しい119番通報のしかたを覚えておきましょう。

《正しい119番通報のしかた(火災の場合)》

	消防署からの問いかけ	通報者の受け答え・通報内容
通報手順 1 **「火災」** がおきていることを正しく伝えましょう。	Q「○○消防署です、火事ですか、救急ですか。」	A「火事です。」 ! 落ち着いて119番通報し、火事がおきていることを伝えましょう。
通報手順 2 **「どこで」** 火災がおきているかを伝えます。	Q「何市(区)、何町、何丁目、何番、何号ですか。」	A「○市(区)、○町、○丁目、○番、○号です。」 ! 住宅表示などを確認して落ち着いて伝えましょう。 ! 目標となる建物などもわかる場合は伝えましょう。
通報手順 3 **「何が燃えているか」** を詳しく伝えます。	Q「何が燃えていますか。」 A「わかりました。」	A「住宅の2階の部屋が燃えています。」 ! できるだけ詳しく伝えましょう。 ! けが人や逃げ遅れた人がいる場合はわかる範囲で状況を伝えます。

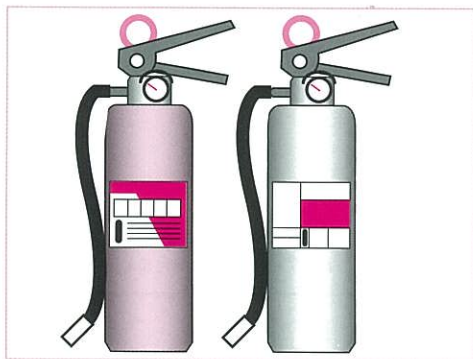
◎火災がおきた時の対処②～消火器の取り扱い方を覚えておきましょう～

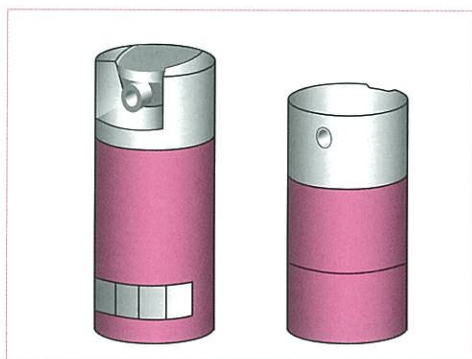
火災への備えとして、消火器を設置する家庭は増えていますが、「いざという時、消火器で消火できるか」というと「消火器の使い方を知らない」または「使い方は知っているが、消火できる自信がない」という人も多いようです。

また、日頃の維持管理が不適切であったことにより、腐食した消火器が破裂するなど、重大な死傷事故も発生しています。

“いざ”という時に消火器を使えるように、また、消火器による事故を防ぐために、消火器の正しい知識を身につけましょう。

住宅の防火対策には、**「住宅用消火器」「エアゾール式簡易消火具」**が便利です。

《特　　徴》

住宅用消火器の特徴

- 一般住宅からの火災を対象にした小型で軽量な消火器です。本体の色は、ベージュやグリーンなどがあります。
- 消火薬剤は粉末・強化液の両タイプがあります。
- 使用期限は、製造から５～８年間で、消火薬剤の詰替えはできません。（※交換が必要です。）

エアゾール式簡易消火具の特徴

- てんぷら油火災などの初期消火に効果を発揮します。
- 軽量で取扱いは簡単です。

エアゾール式簡易消火具はここに注意

国民生活センターによると、エアゾール式簡易消火具で天ぷら油火災を消すテストをおこなったところ、つぎの表のように国産品の消火性能は表示通りでしたが、輸入品はテストしたものすべてで炎があおられ、消火できていない報告があがっています。

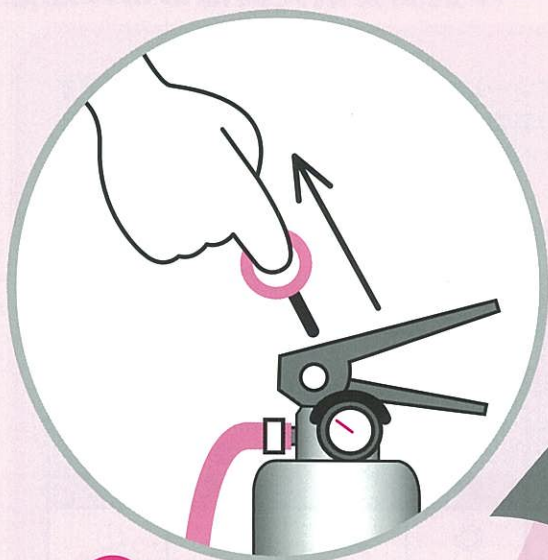
《テスト結果一覧》

	製品	消火性能					
		適応火災の表示		消火性能試験		モニターテスト	
		てんぷら油火災	ストーブ火災	てんぷら油火災	灯油火災	てんぷら油火災	灯油火災
国産品	製品A	有	有	◎	◎	◎	○
	製品B	有	有	◎	◎	◎	○
	製品C	有	有	◎	◎	◎	○
	製品D	有	なし	◎	消火できず	◎	ー
	製品E	有	なし	◎	消火できず	◎	ー
	製品F	有	有	◎	◎	◎	△
	製品G	有	有	◎	◎	△	◎
輸入品	製品H	有	なし	×	消火できず	ー	ー
	製品I	有	なし	×	消火できず	ー	ー
	製品J	有	なし	×	消火できず	ー	ー
	製品K	有	なし	×	消火できず	ー	ー

詳しい内容はインターネットのホームページやお近くの消費生活センターにお問い合わせください。

国民生活センターホームページ　http://www.kokusen.go.jp/

（参考：国民生活センター）

消火器の使い方《火災警報器が鳴ったら…。(行動例)》

1 ピンを抜きます

2 ホースをはずして火元に向けます

日常の取扱い《消火器の置き場・日常の確認ポイント》

誰もが見やすく、使いやすい所に置きましょう。
保管場所によって消火器の寿命は、大きく変わります。湿気の多い場所や日の当たる所を避け、転倒しないような工夫をしておきましょう。

③ レバーをにぎって消火します

- 安全ピンはついていますか。
- キャップはゆるんでいませんか。
- 容器にサビや変形などはありませんか。
- ホースに詰まりやひび割れはありませんか。
- 圧力ゲージのついているものは、圧力を示す針が規定値内（緑色の範囲）にありますか。

（参考：東京消防庁ホームページ）